

あなたの声を…

こら

第73号

2017年8月

議会だより



◎審議内容	2
◎中学生議会	4
◎常任委員研修	5
◎一般質問	6
◎町の元気もの	14



甲良町のキャラクター
ココラちゃん

平成29年度 一般会計補正予算4952万円



29年6月定例会は、6月6日から13日までの8日間の会期で開催し、報告1件、承認5件、議案4件、同意14件、発議1件、意見書1件、その他2件の計28件を審査し、審査の結果、意見書1件と発議1件の計2件を否決、他はいずれも可決・承認・同意した。一般質問は、6月6・7日に8人が行った。

審議内容

報告（1件）

○28年度繰越明許費繰越計算書（一般会計）
1億8068万円を
29年度に繰越

に乗ずる金額26・5万円を27万円に、2割軽減世帯48万円を49万円に引き上げる。
賛成全員

議案（4件）

○職員の子育休休業等に関する条例の一部改正
児童福祉法の一部改正に伴う改正。
賛成全員

○28年度一般会計補正
△115万円
主な補正項目は左表
賛成全員

承認（専決処分5件）

○条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、長期優良住宅の認定を受けて耐震改修や省エネ改修を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の拡充。
賛成全員

○28年度住宅新築資金等貸付会計補正
150万円追加
賛成全員

○28年度土地取得造成会計補正
622万円追加
賛成全員

○国民健康保険条例の一部改正

5割軽減世帯の軽減判定所得算定で被保険者数

○29年度一般会計補正（第1号）
4852万円を追加
主な補正項目は左表
賛成全員

○29年度一般会計補正

（第2号）

100万円を追加

【歳入】

繰越金

10万円

町債

90万円

【歳出】

総務費

100万円

賛成全員

意見書（1件）

○共謀罪の趣旨を含む「組織犯罪処罰法改正案」の慎重審議を求める意見書
賛成（西澤、野瀬、山田、山田充）
反対（建部、丸山、宮崎、阪東、田中、木村、岡田）

発議（1件）

○北川豊昭町長の不信任決議

同意（14件）

○農業委員会委員の任命
同意
農業委員会委員に次の14人の方を賛成全員で同意しました。

賛成（西澤、野瀬、山田、山田充、岡田、西川）
反対（建部、丸山、宮崎、阪東、田中、木村）

陌間 守氏（在土）
松宮 利治氏（下之郷）
梶木 義昭氏（尼子）
古川 俊雄氏（尼子）
建部 聖子氏（小川原）
北川 隆司氏（小川原）
上田 勝氏（北落）
松居 清三氏（金屋）
藤原 新祐氏（正薬寺）
藤原 勝義氏（池寺）
北川 孫太郎氏（長寺）
上田 常雄氏（長寺）
松原 利三郎氏（法養寺）
奥川 重司氏（横関）

28年度 一般会計補正予算の概要

●歳入の主なもの

(千円)

町 税	○個人町民税△6,610 ○法人町民税△38,000 ○固定資産税△2,400 ○軽自動車税△2,000 ○町たばこ税△2,325
地方交付税	○普通交付税△1,666 ○特別交付税144,972
国庫支出金	○地域住民生活等緊急支援事業交付金△6,815 ○地方創生推進交付金△4,264 ○狭あい道路整備等促進事業補助金△2,876 ○保育総合対策支援事業費補助金3,800
県支出金	○担い手農地集積促進事業費補助金△3,208 ○国保基盤安定負担金(軽減分)△2,482 ○障害者自立支援給付負担金△1,740 ○子ども・子育て支援交付金△1,096 ○福祉医療費補助金1,384
財産収入	○改良住宅譲渡処分収入△4,912 ○不動産売却収入△1,999
繰入金	○財政調整基金繰入金△65,288 ○ふるさと基金繰入金△10,000 ○土地取得会計繰入金7,220
諸収入	○湖東定住自立圏公共交通活性化事業負担金△2,227 ○高齢者健康づくり基盤整備推進事業費補助金△1,100 ○損害賠償金29,999
町債	○公共事業等債(町道改良分)△8,100

●歳出の主なもの

(千円)

総務管理費	○財政調整基金積立金27,532
社会福祉費	○保健福祉センター運営事業△4,800 ○障害者自立支援事業△3,960 ○老人ホーム入所事業△3,889 ○福祉医療助成事業△3,650
児童福祉費	○児童手当給付事業△2,500
保健衛生費	○予防接種事業△1,000
農業費	○経営体育成支援事業△1,255 ○農地中間管理事業△3,207 ○ゆず生産拡大推進事業△7,500
道路橋梁費	○除雪委託2,000 ○狭あい道路整備事業△6,200
消防費	○甲良町防災センター整備事業20,293
教育総務費	○中学生海外派遣研修事業補助金△1,500

29年度 一般会計補正予算(第1号)の概要

●歳入の主なもの

(千円)

国庫支出金	○地方創生推進交付金△10,000
繰入金	○財政調整基金繰入金16,922
繰越金	○前年度繰越金4,718
諸収入	○コミュニティ助成事業補助金6,900
町債	○地域活性化事業債21,100

●歳出の主なもの

(千円)

総務管理費	○庁舎改修事業20,500 ○個性輝く自治活動支援事業3,000 ○コミュニティ助成事業補助金6,900 ○国土利用計画策定事業△2,200
徴税費	○過年度納税補填金15,199 ○県税納付金補償1,723
保健衛生費	○養育医療費給付費300
商工費	○町観光大使イベント委託2,700

中学生議員11人が 身近な問題について行政に質問!

第12回 中学生議会 中学生目線で鋭く質問



7月6日、中学生議会が開催され、選出された中学生議員12人が村岸選管委員長から当選証書を付与された。議長は、藤澤華歩さんが務め、11人の一般質問に課長補佐

らが答弁を行った。主な質問は次のとおり。
(辻 隆暉 議員)
□道の駅が甲良町にもたらす経済効果はどのくらいあるのですか。また今後、施設を拡張する計画などはありますか。

いたすが、いかがですか。

利だと思えますが。

(谷口 朱音 議員)

(西来 乙華 議員)

□現在、甲良町夏祭りが催されていますが、さらに、町民全体で集まり盛り上がる場や催し物を企画してほしいと思います。

□空き家を活用し、県外から若い人に移り住んでもらえるように誘致、広報するなどできると思いますが、いかがですか。

(大伴 空 議員)

(桂田 悠生 議員)

□町内に大型の商業施設を誘致できないでしょうか。

□中学校では、毎年2回、学校周辺の清掃活動を全生徒で行っている。みんなが気持ちよく生活できる環境づくりのため、町でもボランティアを呼びかけて活動してほしい。

(松宮 一央 議員)

(高橋 和仁 議員)

□高額な会費を払わなくても、町民が健康維持増進、スポーツが手軽にできる施設の検討をお願いします。

□中学校の新築・改築の予定は。特にトイレの洋式改善をしてほしい。また教室に、備付けの大きなテレビを入れて欲しい。

(川西 世莉 議員)

(羽瀧 鈴笑 議員)

□町内や郡内に高校誘致の動きはありますか。

□歩道が無理ならば、道路にグリーンベルトを引

(日比 果音 議員)

(清岡 愛華 議員)

て、宿泊施設を建て、観光客を呼び込めばいいと思

□町内に病院を誘致することはできないか。特に皮膚科や眼科があれば便

くことはできないでしょうか。小中学生が、安全に通学できるように道路状況の改善を望みます。暗い道を明るく照らす街灯を増やしてもらうことはできないでしょうか。

書記(谷口 妃乃り さん)

(中西 七海さん)

今年、観光や人口減少、町の活性化や施設の問題、通学路のことなど、現在、町が抱えることを鋭い視点で質問されました。

これからも、率直な意見を提案していただく

常任委員会合同行政視察研修報告

総務民生および産業建設文教常任委員会は、合同で6月29日「鳥取県三朝町において鳥取県中部地震発生時の対応と震災後の取組、30日兵庫県神戸市において「人口減少対策の地域創生戦略」などの先進地視察を行いました。

産業建設文教

産業建設文教常任委員会の所管として山陰の温泉町である三朝町で鳥取県中部地震の対応について町長・議長・町関係者から説明を受けました。

昨年10月21日（金曜日）14時7分三朝町を震源とする震度5強の地震が発生しました。

三朝町に入ると地震の傷跡で屋根があららちからブルーシートに覆われ、また山崩れなど今なお当時地震の強さの状況が伺えました。

人的被害は幸いにも死者ゼロということですが有事の行動体制がしっかりされていきました。



特に、公設消防団員が333人と多く、心強いものがあり、熊本地震以後、北に延びる共通断層帯でもあり平日頃からいつ来るかと予測されていました。

発生時の対策本部も庁舎玄関入口に設置され、マスコミを含む情報提供をオープンにされ、避難所も発生から一時間以内で開設されていた。

さらに混乱の中で災害廃棄物を町主導で分別処理を実施されて、それのちに大きな処理コストを下げる要因になった。

温泉の被害（湯の変色など）はなかったものの、宿泊キャンセルが相次ぎ、後々まで風評被害があり、払拭に多大な努力をされていた。混乱の中、地震以後の視察に対して甲良町議会を初めて快く受け入れていただき町長・議長はじめ関係者に感謝しています。



総務民生



二日目は総務民生常任委員会の所管で三朝町において地域創生戦略について、人口減少や移住定住に向けての説明を受けました。

神河町は兵庫県のほぼ中央に位置し、人口は約11700人で、17年に2町が合併した山間部で映画ノルウェイの森の舞台であった大河内高原がある町でした。

人口推計で2040年には8200人と私たち同様に消滅都市として指

摘されています。地域創生戦略コンセプトも外部との交流を通して定住していただく魅力ある・住みたくなる町づくりを掲げ4項目をチャレンジ目標とされている。

目標①は、町内新規就業者を200人として企業誘致等の推進や創業支援、6次産業の育成支援、観光地づくりの展開をされている。

目標②は、地域の魅力を高めて交流から定住に繋がられている。特に若い世代について家賃の支援（最大2万円/月）、住宅取得支援（最大190万円）およびUJITAで引越費用の半額、空き家改修経費等手厚い支援をされていた。

目標③は、希望をもって結婚・出産・子育ての流れの社会実現で婚活活動支援を積極的に実施され、8人の相談員が配置されている。またシングルマザー移住支援事業も



映画ノルウェイの森舞台大河内高原

一般質問

町政のここが知りたい! 聞きたい!



丸山 恵二 議員

長寺センター周辺の危険道路を問う

Q 長寺センター前の道路は通勤時の抜け道として利用している人が多く、非常にスピードも出しており大きな事故につながってしまう。しかし、この場所には速度制限標識がない。ここに標識を設置することは可能か。また、設置した場合スピード違反取締で警察が動くことも可能か。

A 総務課長

速度制限標識については、今年度設置することになっている。設置した場合、スピード違反の対象になると思う。

Q 長寺センターから少し南にある交差点についてもスピードの出し過ぎなどにより、非常に大きな事故が度々起こっている。小さな子どもたちが横断をしているところで

もあるので、この場所にも回転灯や、危険・徐行といった注意喚起を促す標識を設置することは可能か。

A 総務課長

24年度に地元から要望があり、28年4月に現場確認を行い、今年度速度制限標識も立てる。さらに外側線を狭めてスピードを落とすような対策は決まっております。時速についても40km、場所によっては30kmの看板を付けることが決まっています。



長寺センター前道路

町の施設を問う

Q 長寺地域には大きな町民グラウンドがあるが、長寺の中心からは少し距離があるため、小学生低学年以下の小さな子どもたちには遠く、県道を通る危険性などから遊びに行くことができない。例えば町所有地である旧の長寺センターのところに公園をつくることはできないか。地域住民の方からも公園が欲しいという声があるので検討していただきたい。

A 建設水道課長

長寺地区内に以前、公園があったということは認識しているが、公園になるとまた地元の維持管理等も必要となるため、今のところ町独自で予定することは考えていないが、地元役員さんの意見を聞くところからスタートしていきたい。

学校給食のことを問う

Q 彦根市学校給食センターになってから味が変わった、量が減ったなどの声を保護者から聞くが、どうなのか。

A 教育次長

東西小学校、中学校に確認したところ、東西小学校ではおかずの量、中学校ではご飯の量が少なくなっている。その結果に基づいておかずの量などの調整を行っている。

Q 給食費の滞納状況について、滞納額は減少しているのか。

A 教育次長

給食費は、27年度決算時の滞納額に対して約79万円の納付が確認されており、昨年度の収納率が

低かったこともあるが、昨年度と比べ34%の増となっている。

防災センターについて問う

Q 防災センターについては、まだ工事入札等も行っていない状況だが、非常に大きい工事ですので、地元業者が潤うように、下請けで使ってもらえるか。

A 企画監理課長

町内業者を使っていたり、大きくは話をする。契約審査会の中でも協議する。

◆【その他の質問】
中学生のヘルメット着用について



一般質問

町政のここが知りたい! 聞きたい!

Q&A



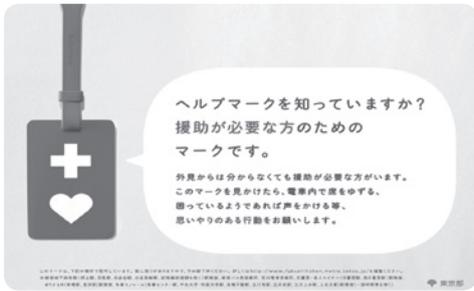
岡田 隆行 議員

ヘルプマークの啓発と取り組みについて

Q ヘルプマークとは、どのようなものか。

A 保健福祉課長

内部障害や難病の方、また人口関節とかをお持ちの方は、なかなか外見からは配慮が必要だということがわかりにくいということで、東京都で開発されて配布されております。滋賀県では、29年4月からこれを県が作成して各市町に配布している。



ヘルプマークを知っていますか？
援助が必要な方のためのマークです。
外見からは分からなくても援助が必要な方がいます。このマークを見かけたら、電車内で声をゆずる、困っているようであれば声をかける等、思いやりのある行動をお願いします。

※本町においても誰もが支援を求めることができ、支援を求められることなく、そっと声をかけてあげられるようなまちづくりを、町全体で取り組むべきだと提言した。

部落差別解消法について問う

Q 本町としてどのように取り組むか、また施策の実施は。

A 社会教育課長

同和問題を人権問題の重要な柱と位置づけ、差別の解消に向けて、啓発、教育活動に取り組んでいます。また、この法律の運用について、規制や救済的 부분での整備や情報収集に努める。自分に合った学習機会を選択してもらえらるよう、今後も同和問題をはじめとする人権問題の正しい理解と認識を高めるさまざまな講座を実施して、同法を

北川町政2期目の総括と町長選への出馬は

Q 2期目の公約実現への取り組みは。

A 町長

私は2期目の出馬にあたり、公約を8点ばかり、マニフェストに書かせていただいた。そのマニフェスト実現に向けてこの4年間で取り組んできた。一つ目は子育て支援で、中学校卒業までの医療費無料化。二番目に福祉、健康。検診料の無料化の実施と、小川原に小規模多機能型の古民家を改修したデイサービスやショートステイの事業。三番目に教育。外国人の講師を積極的に取り入れて、幼児のときから英語の苦手意識をなくそうと、アルトさんと呼んだ。あとヘルメットの無償支

周知したい。

給。人権については、長年の懸案であった改良住宅の譲渡が実現した。環境問題については、週2回のごみの回収の実現。6番目に農業振興で、私の思った道の駅の整備ができ、年間30万人が道の駅に訪れているので、組合員の皆さんが栽培された新鮮な野菜を買っていただいで、事業収入もあっている。その他には、防災センターの建設や各交差点の懸案の解消など、4年間の事業としては、集大成できてきた部分もあるし、道半ばの部分もあると思う。

※私の個人的な意見として、いつも中立的な立場として北川町政の事業について判断させてもらいましたが、一番の町長の悩みは、常に議題に対して議員の絶対的過半数の支持を得られず、議会が

混乱している。次に町長になられる方は、町政の不祥事に対しては、常に誰かのせいにするのではなく、自らが町のトップとしてふさわしい謝罪や対応ができるリスク管理に長けた方で、町民の皆様が支持される方が、次の町長選挙で選ばれることを期待して、質問を終えました。

【その他の質問】

◆2017年度からがん教育が本格化するが、本町の取り組みは

◆東京都内で10月に開業する県の首都圏情報発信拠点(アンテナショップ)について



一般質問

町政のここが 知りたい! 聞きたい!



木村 修 議員

Q&A

図書館の蔵書管理 および、問題事は

Q 過去5年間の図書購入費と冊数は。

A 社会教育課長
25年度700万円で5100冊、26年度700万円で4928冊、27年度700万円で5011冊、28年度550万円で3910冊、29年度600万円。

Q 「図書の切り取り」が問題になっているが被害は。

A 社会教育課長
被害はないが、事件発生後も確認し注意している。

日本赤十字社の 重要性を問う

Q 組織の会員数および県、町の年間予算は。

A 保健福祉課長
世界約1700万人、日本約220万人、滋賀

県約18000人、甲良町154人。予算は県約3億2550万円(27年度)、町約13万円(28年度)。

Q 会員から会費を集められ、寄付も募られるのになぜ会費を。

A 保健福祉課長
日赤の活動に賛同し、会費として2000円を納められた人が会員になり、会費も寄付金も日赤活動資金として滋賀県支部に納めている。

Q 絶対に必要な組織であると思うが、今後の組織運営をどのように考えているか。

A 保健福祉課長
日赤は民間の組織。運営に関しては赤十字社の会員の方で決定されている。甲良分区としては、一人でも多くの方に賛同をいただいで、活動資金に協力を得、地域福祉活

動をやっていききたい。

南部工業団地の 進捗は

Q 進入道路に関し、地元のため池、周辺の買収および開発の進捗は。

A 企画監理課長
進入道路は一か所設計を進めている。地元との進捗は、説明に何がつて問題点を宿題として持ち帰り、後日再度の説明に何う約束をしている。開発業者の進捗は、現在、中間開発業者の募集中。

Q 今年度になつての、西明寺住職の考えは。

A 企画監理課長
基本的に工業団地は良くないと言う考えは変わつておられない。ただし誘致する企業如何では、協議にも応じて頂けるといふニュアンスでお話している。

町内にある 道路を問う

Q 町道の総延長、除雪のkm数および除雪費用ならびに業者数は。

A 建設水道課長
総延長は107km、除雪は75km。費用は26年度1078万円、27年度509万円、28年度2291万円。業者数はここ3年12社と変わっていない。

Q 農道で未舗装は何か所、何kmか。

A 産業課長
管理農道は32km、未舗装道路は21か所で約4km。

Q 未舗装の河川管理道路のアスファルト化は。

A 建設水道課長
農道であれば、地元の要望等あれば検討する。

A 町長
湖東地域振興局との会議で、県の管理道路であ

る以上、県で舗装して、面倒みて欲しいと話した。今後犬上川沿岸土地改良区と行政が連携し、農道との区別なしに両方が重複した形で使っている部分については検討課題になると思う。

【その他の質問】

◆通学路のグリーンベルトの進捗

◆河川管理道路と農道との識別は



一般質問

町政のここが 知りたい! 聞きたい!



山田 充 議員

Q&A

横領事件について

Q 6000件のデータの解明の必要性についての認識を問う。

A 副町長

横領額を確定するのに必要なことだと思う。

A 町長

6000件のデータが全て横領額に関係するかどうかを今、調べている最中。

人事配置について

Q 町長は6000件のうち2000件のデータを消した職員を口頭注意したと総務民生常任委員会が答弁した。そのデータを消去した職員は判明していないと答弁したのか。一体どちらが本当なのか。

A 町長

2000件のデータに

については、誰が消去したかということとは、確定できていない。担当する職員に対しては、厳重にチェックし、作業を進めるよう、口頭での注意はした。

A 副町長

2000件のデータを消去したのは、証拠隠滅か調査妨害に当たるとは。では。

A 町長

それは、山田議員の判断であり、元データがあるので、復元する作業は終わっているのでは、影響はない。

Q 横領事件の解明に当初から携わっていた職員を人事配置で外したということは、6000件のデータの解明は終了し、全てを公表できるということか。

A 副町長

また、公表の時期はいつか。

人事配置をしたことについては、適切だと考えている。

公表の時期については、今仕上げをしている最中であり、その後、警察の方と整合性の確認作業がある。その作業が終わってからということろ、わからない。

Q 役場の不祥事が続く中、残り半年しかない任期にもかかわらず、なぜ副町長を任命したのか。

A 町長

副町長については、議会の同意により、選任させていただいた。職員の配置異動については、町長の専権事項であることから、議会の皆さんからの指摘は、慎んでいただきたいと思う。

Q 金にだらしのない会計室長を任命したのはどういうことか。

A 副町長

今年、会計検査院がその件について調査に入り、その結果が発表された。プレミアム商品券のチラシの件が事の発端で

A 町長

そういうミスもありましたが、そのことについては、しっかりと処分してある。あとは反省をして、今は職務をしっかり努めている。

町政について

Q この辺で町の恥を打ち切るべく、責任者としての行動を速やかにとるべきと思うが、町長の考えを問う。

A 町長

プレミアム商品券については、山田裕康議員が何回も同じことを繰り返して質問していただいた。そのたびに産業課長の方から答弁をさせていただいている。

今年、会計検査院がその件について調査に入り、その結果が発表された。プレミアム商品券のチラシの件が事の発端で

あり、「お一人様2冊」あるいは「お一人様1回2冊」、これは会計検査院の判断で、両方も1回限りということじゃないので、どちらも同じ意味合いというようなことで、会計検査院が、私が不正をしたという指摘は一切いただいていない。

※プレミアム商品券の不祥事は反省していないのか。うやむやな幕引きをするから、おかしいのではないかということです。さまざまな不祥事で、町民は怒っている。町民の声が町長には届かないのか。

最後に、この前、全協で告訴せえと言ったのと、町長の方から言ったから、告訴はやりませよ。絶対にやるからねということですよ。

一般質問

町政のここが知りたい! 聞きたい!



建部 孝夫 議員

Q&A

役場の体質改善と職員の資質向上 職場規律の確立は図られたか!

Q 町役場のイメージ刷新と体質改善を一年前に提起をしたが取組みの状況はどうか。

A 総務課参事

法律、条例の定めに沿った職務の遂行を原点到、所属長からの適切な指示系統のもと、服務規程を遵守して対処している。

A 総務課参事

職員一人ひとりが姿勢を正し、全体の奉仕者としての心構えを常にもつ

ことが必要であると考えている。

Q 職員の資質とマナーの向上及び役場組織の秩序・規律の確立はどうか。

※研修・教育以前に厳しい「しつけ」が必要な職員を引き締め、「質」を高め、役場組織のイメージアップ・信頼回復に努められたい。

しあわせの里・こうらの創生は!

Q 人口減少対策としての「まち・ひと・しごと創生」の基本は、

A 人口増の大都会から甲良へ移住。

①出生率を上げる。

これらの条件・環境整備だと思ふ。

②通勤可能範囲内への就労を奨励し支援する。

③健康で長生きする。

④甲良で永く住む。

その戦略はいろいろあるが、昨年、次の三つを提言した。

①出産を奨励し、お祝い

と子育て支援のため「こ出産祝い年金」を創設する。(30万円から100万円を10万円単位の年金式給付)

②自由・快適な住環境、生活空間の特別自治区(団地)を設置する。

③甲良の宝・子どもに、家族愛、郷土愛を育み、賢く(学力)育てる。

であるが、このことを戦略・プログラムに上げて検討を進められたいが、その意向はあるか。

A 企画監理課長

今後、戦略、部会の中で検討していく部分もあるとのこととさせていた

たく。

道路の舗装、水路の維持補修、宮繕は計画的に!

Q 町の道路舗装、用排水路(コンクリート)にも耐用年数があって、老朽化が進み、舗装がめく

れている、舗装に草が生えている、水路に穴が開いている、水路に床版(コンクリートの蓋)をかけた溜まって排水の用をなしていない箇所があり、年次的に維持補修をしていく必要があると思うがどうか。



A 建設水道課長

地元(字)から要望があれば、優先順位をつけて随時対応していく。

Q 町の施設で呉竹の梅林公園内の管理棟、東屋の屋根の修繕はどうか。

A 産業課長

区から要望が上がって



きたら聞きたいと思っています。

※最後に、一連の不祥や不適切行為によって、町の信頼やイメージが損なわれた。

町長は大きな反省と責任を取り、自ら厳しい処分を科し、議会からは先例のないきつい処分を強いられた。そしてマスコミ報道等により社会的制裁を余儀なくされた。

町長は、自らの手で、先頭に立って町の名誉・信頼回復に努めなければなりません。

北川町長の前進と三選を期待し、応援します。

一般質問

町政のここが 知りたい! 聞きたい!

Q&A



田中 章浩 議員

税金横領問題 について

Q 2000件のデータは誰が消したのか。また、データフォルダは誰でも使えるようなフォルダになっていたのか。

A 総務課長

誰が消したかは、特定できない。フォルダは、税務課の共有フォルダの中にあり、税務課の職員なら、誰でも閲覧でき、操作もできるフォルダである。

Q 消されたとされるそのデータは、どのような内容のものか。そのデータはどの程度重要なものか、横領額が確定できるようなデータか。

A 税務課長

6000件余りの未納金のデータを整理し、横領額の確定に用いているという事で整理をしていたデータ。

Q 当時の税務課の管理者は復元等の指示を部下にしたのか。

A 税務課長

3月に町長からも担当職員に指示があり、当時の責任者も同席していたので、指示を一応していると考えている。私が税務課長になり改めてそのデータの整理をするように指示はした。

Q 2000件のデータは復元できたのか。

A 税務課長

6000件は、小島容疑者が横領したものかどうかを洗い出す作業で、消えたデータそのままを復元するという意味ではなく、もう1回6000件を洗い直す作業を進めている。

Q 3月の総務民生常任委員会で突然、消失を發表したと聞いたが、町長はその發表は知っていた

のか。

また、税務課は消失の今後の対応を協議したのか。

A 副町長

町長は、發表することには知らない。今後の対応は協議していない。

Q 町長には報告がなく協議もないのならコンプライアンスに該当すると思うが。

A 副町長

發表する場合は、内部協議が必要になり、町長の決裁をとって、發表するのが今までの恒例。今回の場合、法令遵守だけでなく、職務命令違反、また守秘義務違反等が考えられるので、もう少し分析したい。

街路樹について

Q ユニバーサル製缶から呉竹に至る町道の植え

込みの葉刈りの年間頻度、計画はどれぐらいか。

A 建設水道課長

おおむね年2回で、大体6月、9月ぐらいに予定している。



遅れる。事故につながる可能性もあり、枝をもつと払い、植え込みも低くすると、見通しがよくなると思うが。

A 建設水道課長

今の箇所の枝払い、葉刈り等は指示を出している。



◆【その他の質問】
ユニバーサル人材センターについて

Q 尼子小川原間の点滅信号の交差点が、大変見通しが悪く、また、通学路でもあり、押しボタン信号があるが、押しボタンそのまま左右を見て渡る子どもがいる。植え込みは、子どもの身長より高いので、直線から来る車からは見にくく、発見が



一般質問

町政のここが知りたい! 聞きたい!

Q&A



山田 裕康 議員

着服事件のK氏の逮捕を受けて

Q 機のチェックは、現在、どのように行っているのか。

A 総務課長

5月に机、ロッカーの中のチェックを抜き打ちで各所属長に指示をし、報告受けた。

※着服事件が二度と起こらないように、積極的にやっていたきたい。

Q K氏の言っていたデータの覚え方も知っていたし、帳尻の合わせ方も知っていたと言っていたが、そのやり方を行政は把握しているのか。

A 税務課長

データの改ざんの手口は、ある程度行政の方でも把握している。

着服事件の報道に対して

Q 報道がされて、町に苦情はどのぐらいあったのか。

A 税務課長

総務課に30件の電話があり、税務課には5件、住民課には5件、電話では40件ありました。企画監理課にメールで12件、郵便で2通の苦情があった。

Q ひどい苦情は、どのような内容だったのか。

A 税務課長

まずK氏の開き直った態度に憤りを覚える内容やK氏が管理体制の甘いことや、ずさんであることに対しての苦情や怒りの内容が多かった。

※苦情が多かったという事は、甲良町のイメージが悪くなっているという事なので、きっちり

と対処してください。

南部工業団地について

Q 南部工業団地の進捗状況は、どのようになっているのか。

A 企画監理課長

中間開発者を募集中であり、中の道路の関係を池寺区の方に説明等を行っているという状況。

Q 西明寺さんへの理解は今後、どのように行っていくのか。

A 企画監理課長

ただ単にこちらからの意見を押しつけるのではなく会話重視を進めていきたいと考えている。

※西明寺さんは、基本的には反対であるので、28年6月議会において、町長は、「我々としては、共存共栄を大前提に、できることなら西明寺さん

に100%の理解をいただき、事業に取り組んでいきたい」と言われていきますので、100%の理解をいただいてから、事業に取り組んでいただきたい。



地方創生の補助金について

Q 現在、地方創生の補助金を使って、行っている事業は、何があるのか。

A 企画監理課長

在土区を拠点とした、ふるさと館の整備、長寺西区で、ゆずの生産拡大に向けての事業、下之郷

では、旧給食センターを利用した、保育サービスの運用を実施、金屋区は空き家を利用した食の拠点事業を進めている。

Q 地方創生の補助金は、公開の義務があるが、どのように行っているのか。

A 企画監理課長

広報誌、広報こうら、ホームページ等により公表していきたい。

プレミアム商品券の超過購入に対するけじめは

Q プレミアム商品券の超過購入を行った、北川町長と建部議員は、3月議会では、返還されていたということだったが、その後超過分を返金されたのか。

A 産業課長

行政としては、返還は、必要ないと考えており、返還されていない。

一般質問

町政のここが知りたい! 聞きたい!



西澤 伸明 議員

憲法をこわし、9条改憲を ねらう安倍発言にノーを

Q 国政の動向は、地方行政にとつても多大な影響を与えるものであり、憲法は地方自治とも私たちの日常の暮らしにもかかわることなので、町長の基本的な政治姿勢の課題として認識を聞く。

○ おかしいですね。北川町長はT P Pに反対する集会にも来られ、その県民会議にも首長の名を連ねている。国政に対して賛同する場合も、批判する場合もある。どう考えるのか、一切コメントができないということなのか。

○ 国家元首、総理大臣の個人的発言も含めて、安倍晋三総理が発言したことは非常に重いと私は思っている。したがって、改憲について私が個人的に議会の場で話すのは控えたい。ただ、国民の立場としても、やはり日本は敗戦国でもあり、その反省をふ

Q 改憲に関しては、国政

○ 総務課長

○ 町長

まえて、平和国家ということをしつかりと認識し、憲法も遵守して取り組んでいくのが国民の一人としては妥当かなとは思っている。

※甲良町として、「平和宣言の町」の標識も立てており、安倍首相の発言は憲法9条の中に自衛隊を書き込む非常に大変な中身であり、平和宣言にも背くと考えられるので、ぜひ、この改憲が実行されないよう、行動・発言を求めたい。

「共謀罪法」の見解を問う

Q 衆議院で強行可決の後、参議院で審議されているテロ等準備罪と言わ

れる法案は、過去3回とも廃案になった共謀罪法案の本質そのものを引き継いだものと考ええる。準備行為を対象とすると答

えているが、金田法務大臣の答弁で、相談、合意、話し合いという国民の日常生活の心の動き、スマホでいえばフェイスブックやラインなども見ることができるといいうのも答弁の中で明らかにされた。現体制の政治への批判などの声を委縮、抑える狙いがあるとの批判が強まっている。同時に、7割を超える世論が、この法案は説明不足だと答えており、6割近い方が今国会で急いで成立させる必要がないと回答。町長の認識、見解をお尋ねする。

○ 総務課長

この件も国政に関するものであり、この場で個人的な意見は控える。

※最初に言ったが、政治家の一人としての町長の存在がある。さまざまな場で、この件についての見解や国民の主権のもと

で運営されることを求めて発言、行動をしていた。だきたい。

【その他の質問】

◆町政の中心的な課題は命とくらしを守る政治であり、県下で一番健康寿命が短い町と指摘されていることに対し、どのような改善策を指示したのか。若者定住策を含め、安心して住み続ける施策を指示したのか。

◆人口減少の原因を分析したのか。

◆税金横領事件で容疑者が「帳尻を合わすことをずっとやっていた」と答えている。どのように理解したか。

◆町長がある町民に延滞金の一部を返金した問題を追う。

◆4月の人事異動の問題点をたず。

いっしょには!!

「甲良バレーボールスポーツ少年団」です。

私は、小学生の頃に母親の影響を受けて愛知県でバレーボールを始めました。そして今は、その頃と同じ年代の子どもたちと一緒にバレーをしています。元気な小学生と中学生が練習に参加しています。中学校のバレー部と交流したり、他の学校へ練習試合に行つて交流を深めたりしています。今の私の楽しみは子どもたちが少しずつバレーが上手になって切磋琢磨しながら成長していく姿を見ることがです。そんな子どもたちが先日は発足3年目で初めて県大会に出場しました。

私は、『自分で考える』ということを意識して指導しています。『自分の

考え』を持って『実行できる子ども』を育てたいと思っています。その子どもたちの仲間を募集しています。それから、子どもたちのために、また甲良町のバレーを盛り上げるために協力いただける方も募集しています。今後子どもたちへの応援をお願いします。



県大会の開会式の様子

【練習時間 場所】
 甲良西小
 ●水曜日 18時30分～21時00分
 ●日・祝 9時00分～16時00分
 小1～中3 参加中

日本体育協会公認
 バレーボール指導員

小学生バレーボール連盟
 競技委員会副委員長

川並 進



編集後記

せせらぎ

「お互いの違いを認め合う」

人には、それぞれ性別、年齢、国籍、考え方など様々な「個性」があります。

人はみんな「違い」「個性」があるからこそ尊いのです。

また「性別」「国籍」などの属性だけで人を見てしまうと、異質なものとして、間違った思い込みや一方的な決めつけを生むおそれがあります。まずは同じ人間ということで見えていくことです。その上で、一人一人がお互いの違いを認め、他の人の人権を守ることが、ひいては、自分の人権を守ることにつながるのです。人は一人で生きていくわけではありません。だからこそ、日ごろからお互いの「違い」を認め合い、他の人を思いやり支え合うことが大切です。

人権はみんなに保障されていますが、無制限に権利を主張することが許されるものではありません。個人の人権の主張には同時に他の人の人権を守る責任が伴います。

お互いの人権に配慮して生活することで、すべての人の人権が尊重される社会が実現するのです。

私たちの日常生活の場面では、家庭・地域・職場・学校などがあり、それぞれの場面に応じた判断の基準があります。

その基準の中で、最優先される基本のルールとして、だれもが人権の考え方を尊重するようになれば、人権が私たちの暮らしの中に当りまえのように定着し、豊かで暮らしやすい社会になっていくと思います。

点字ブロックのある歩道、優先座席のある交通機関、ICカードの運転免許証は本籍欄が空欄になるなど、まずは普通の生活を人権の視点から見つみませんか。

兵庫人権ジャーナル「きずな」より

山田 裕康